

みさき



2学期をよりよいものに

まだまだ暑い日が続いていますが、朝夕の空気に秋の気配を感じるようになりました。早いもので、今年度も折り返しを迎え、子どもたちは多くの経験を重ね、確実に成長してきました。最近の学校生活の中で、「自分で考えて動く姿」「友達を気遣う言葉」が増えてきたことを、たいへんうれしく感じています。成長は、いつも分かりやすい形で表れるとは限りません。できなかったことができるようになるだけでなく、「失敗しても立ち直れるようになった」「人の話を最後まで聴けるようになった」といった変化も立派な成長です。10月は、こうした日々の積み重ねを振り返り、次の目標につなげていく大切な時期です。学校は、子どもたちが安心して挑戦し、自分の力を発揮できる場所であり続けたいと考えています。引き続き、保護者・地域の皆様と力を合わせながら、子どもたちの成長を支えてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。(校長 今井智樹)



● 野外活動(5年)について

美浜自然の家での野外活動を実施しました。天候がすぐれないながらも、海岸散策の時間には奇跡的に晴れ、子どもたちは貝殻集めに熱中しました。夜にはキャンドルファイヤーを行い、さまざまなレクで楽しみました。また、雲がなくなったため中庭に集まり、星空の観測も行うことができました。2日目は野外炊飯でのカレー作りに挑戦し、苦戦しながらも班ごとに協力して完成させることができました。



● 避難訓練(火災)を実施しました

9月24日(木)に、災害時の安全教育として避難訓練を実施しました。火災が発生した際に、発生場所に依りてどのような経路で避難するべきかを考えたり、避難するときに何に注意しなければならないのかを学んだりしました。子どもたちは放送による指示をよく聞き、お互いに声をかけ合いながら静かに訓練を進め、経験を積みました。今後も繰り返し訓練を行うことで、いざというときに慌てずに命を守る行動できる力を養っていききたいと思います。



運動場へ避難する様子

● シェイクアウト訓練を実施しました

9月4日(金)の昼の時間に、シェイクアウト訓練を実施しました。シェイクアウト訓練では、地震発生時にその場で身を守るための、「まず低く、頭を守り、動かない」という安全行動を約1分間実行します。子どもたちには事前に予告せずに実施をしました。放送が流れると、子どもたちは、机の下に隠れるなど、安全行動をすぐにとっていました。そして、1分間その場から動かずに静かに行動することができました。これからも、このシェイクアウト訓練を定期的に行い、災害が起きたときに、子どもたち自身で行動できるようにしていきたいと思っています。



一時避難をする様子

● 前期児童会活動を振り返って

前期児童会役員に、前期の児童会活動を振り返ってもらいました。三崎小学校のために、全校児童の先頭に立って行動しました。どの児童会役員も、素晴らしい姿を見せました。

6年 高本 歩

私が前期児童会役員をやって、いろいろな経験をすることができました。私は5年生でも児童会役員をしましたが、朝会のあいさつやなかよし集会など、初めてのことも多くて大変なこともありました。でもいつも仲間が助けてくれたり、新しいことにチャレンジすることもできたりと、とても楽しい経験になりました。これからもこの経験をいかして最高学年としてがんばりたいです。

6年 羽田 あいく

私は児童会活動を通してあいさつ運動が特に印象に残っています。暑い中カードを持って児童会、学級委員、委員長のみなさんと大きな声であいさつをしました。あまり返してくれない子が結構いたけれど、あいさつを返してくれたり、会釈をしてくれたりしたのがとてもうれしく、やりがいを感じました。この活動を通してあいさつの大切さがよく分かり、これからも大きな声でたくさんあいさつをしていきたいと思いました。

6年 グエン ゴック ハン

私はこの前期児童会役員の活動で、特に旗当番となかよし集会の準備をがんばりました。旗当番は、真夏ですごく暑くてまぶしかったので、大変でした。でも、やった後に達成感があって毎回やるのが楽しかったです。なかよし集会では、どのようなぬり絵を描けばみんながぬりやすいか、どのようなルールにすればみんな楽しめるかを考えるのが大変でした。この活動は私にとって短い時間だったけど、機会があればまたやりたいです。

6年 加藤 愛梨

私は児童会役員になって良かったことは、「星ポイントを集めろ！班長救出大作戦」をして、1年生～6年生までが楽しめていて良かったと思ったし、みんなが『ニコニコ』笑っていたのでとてもうれしくなりました。そして、運動会では国旗を上げるのが少し難しかったです。特に音楽に合わせるのが難しかったです。キャンペーンでは三崎っ子であいさつロードをつくろうキャンペーンをやってみんながあいさつをしてくれてうれしかったです。

5年 加藤 美空

前期児童会活動を振り返って、大切なところが二つあります。一つ目は元気なことが大切だと思いました。なぜかという、たとえばあいさつをするとき元気にあいさつをすると相手がよい気持ちになるし、元気でいるとみんながえがおになれると思うからです。二つ目は協力することです。理由はこれまでたくさんのレクリエーションやキャンペーンで協力をする、学年がちがう人ともなかよくなることができると思うからです。これら二つのことをがんばれたと思いました。

5年 宮本 侑奈

前期児童会活動を振り返って、私はあいさつが大切だと思いました。理由はあいさつロードであいさつをして、あいさつって大切なんだと思ったからです。あと、遊ぶことも大切なんだと思いました。理由は、7月6日にやった「星ポイントを集めろ！班長救出大作戦」をやって班の人やまわりの人が楽しんでいたように見えたからです。だからこれからもそういうイベントをやれば、みんなが楽しい学校だと思えるからいいと思いました。

5年 福本 充希

ぼくが、今までの活動や企画の中で、心に残ったことは沢山あります。その中で心に残ったのは運動会です。全校の前に立って、旗を上げるのはすごく緊張したけれど、最後までやりとげれてよかったです。これで前期が終わって児童会は終わりだけど、これからももっと学校を元気で楽しい学校にして、また来年児童会役員になりたいです。

